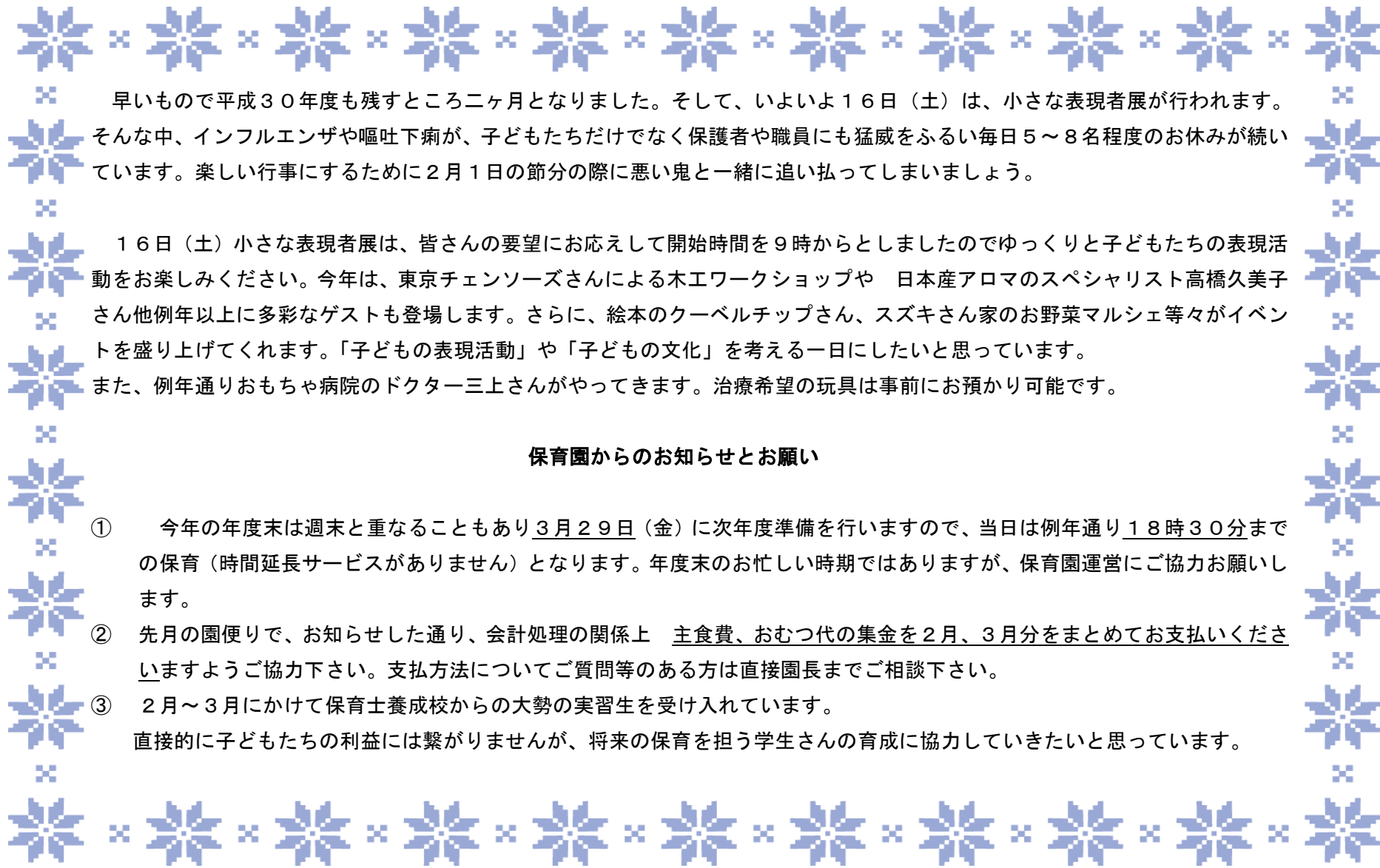


# くらき永田保育園便り 2月号

2月の予定		
1	金	節分 アキラボーイのデジタルショー 園便り配布、ほか受付
2	土	
3	日	
4	月	
5	火	
6	水	
7	木	
8	金	
9	土	布団乾燥
10	日	
11	月	建国記念の日
12	火	ぽかぽか組 31 年度新規受付開始
13	水	
14	木	
15	金	井土ヶ谷小学校説明会
16	土	小さな表現者展 クーベルチップ絵本販売、その他ワ ークショップ
17	日	
18	月	
19	火	
20	水	
21	木	久保先生わらべうた
22	金	31 年度新入園児説明会
23	土	
24	日	
25	月	
26	火	
27	水	
28	木	



早いもので平成30年度も残すところ二ヶ月となりました。そして、いよいよ16日（土）は、小さな表現者展が行われます。そんな中、インフルエンザや嘔吐下痢が、子どもたちだけでなく保護者や職員にも猛威をふるい毎日5～8名程度のお休みが続いています。楽しい行事にするために2月1日の節分の際に悪い鬼と一緒に追い払ってしまいましょう。

16日（土）小さな表現者展は、皆さんの要望にお応えして開始時間を9時からとしましたのでゆっくりと子どもたちの表現活動をお楽しみください。今年は、東京チェーンソーズさんによる木工ワークショップや 日本産アロマのスペシャリスト高橋久美子さん他例年以上に多彩なゲストも登場します。さらに、絵本のクーベルチップさん、スズキさん家のお野菜マルシェ等々がイベントを盛り上げてくれます。「子どもの表現活動」や「子どもの文化」を考える一日にしたいと思っています。また、例年通りおもちゃ病院のドクター三上さんがやってきます。治療希望の玩具は事前にお預かり可能です。

## 保育園からのお知らせとお願い

- ① 今年の年度末は週末と重なることもあり3月29日（金）に次年度準備を行いますので、当日は例年通り18時30分までの保育（時間延長サービスがありません）となります。年度末のお忙しい時期ではありますが、保育園運営にご協力お願いします。
- ② 先月の園便りで、お知らせした通り、会計処理の関係上 主食費、おむつ代の集金を2月、3月分をまとめてお支払いいただきますようご協力下さい。 支払方法についてご質問等のある方は直接園長までご相談下さい。
- ③ 2月～3月にかけて保育士養成校からの大勢の実習生を受け入れています。直接的に子どもたちの利益には繋がりませんが、将来の保育を担う学生さんの育成に協力していきたいと思っています。

## ☆係りからのお知らせ☆

### 木 育 係

1月19日（土）ハーブ王子の親子ワークショップ（最終回）が行われました！！今回は、七草リゾット・まつぼっくりキャンドル・ミツロウクリーム豪華3本立てで、お楽しみ盛り沢山でした♪七草は園庭で育てていたものも収穫し、利用する事に。リゾットは七草粥の苦手なお子さんにも大人気で大鍋の中は空っぽに！高品質のミツロウを使ったクリームは柚子の香りを付けると「良い香り～」と、大人たちに大好評でした。身近な植物のことを知ると、更に身近に、そして愛らしく感じるから不思議です。ワークショップの様子やリゾット・クリームのレシピは玄関ホール（タイムカード上）に掲示しているので、ぜひご覧ください！！

### 食 育 係

ぬか床体験コーナー第3弾では、12月にぬか床の親分けを実施し、ご協力いただいた家庭の皆さんありがとうございました！家庭での様子を写真や簡単な感想を掲示できたらと思っておりますので、是非担任まで持ってきてください。よろしくお願いたします。また、いきいき組とは残り2ヶ月となってしまいましたが、お昼寝時に一緒に遊べたらと思い、くらき永田保育園のオリジナル「食育カルタ」を作成しています。遊んでいる様子はブログにアップできたらと思っております！

## 節分ってどんな日？

### こめられた願いについて



子どもたちにとって年に一度訪れる未恐ろしい日…それは節分！今年の節分はどのような体験となるでしょうか。

そもそも節分とは、『みんなが健康で幸せに過ごせますように』という意味を込めて悪いものを追い出す日。その悪いものを鬼としているのです。季節の変わり目には邪気が入りやすいと考えられており、大豆には悪霊を払う霊力があると考えられていたようです。

豆まきに使う豆は炒った豆でなくてはなりません。生の豆を使うと拾い忘れた豆から芽が出てしまい、縁起が悪いとされているからです。

由来を知り、一年の健康と幸せと安全を願わないながら豆まきが出来るとよいですが…子どもたちにその余裕が持てる事を願います！





# クラスの様子をお伝えします！

## 今月のテーマ『小さな表現者展の舞台裏』です！



### にこにこ

にこにこ組は、テラスで夏にパプリカを育て、育つ様子を毎日観察してきました。赤や黄色の実がなると子どもたちは自分で気が付き、指さしをしながら保育士に伝えています。その後パプリカを使った色水を作り、指スタンプで遊びました。おそろおそろ触れる子、大胆に楽しむ子、さまざまな表情を見せながら、触れた感触、紙に色がつく楽しさを体験しました。

秋には公園で拾った落ち葉や木の実に触れたり、落ち葉プールを楽しみ、最後は作品作りにも挑戦しました。

初めての体験を通して子どもたちが感じた心もお伝えしたいと思います！

### すくすく

すくすく組になってからのり・はさみ・粘土・絵の具に触れてきました。

初めはのりや絵の具に触れることを嫌がる子もいましたが、何度か使用するうちに感触に慣れてきました。粘土は丸めたり平にしたり、揉んでみたりと手の力（指先）をたくさん使って作ることを楽しんでいきます。「おだんごできた」「へびみたい」とイメージを膨らませながら作っている姿もあります。

小さな表現者展では、夏に子どもたちが育てた野菜をテーマにした作品や、運動会と発表会を通して大好きになったぐりとぐらをテーマにした作品を展示する予定です。

### よちよち

テラスの果物に興味津々なよちよち組の子どもたち。保育士の方をチラッと見ては狙いに行っています…。採ってしまった柚子や夏みかんはもったいないので試食すると、「甘い」「酸っぱい」「美味しい」「もっと！」と友だち同士で微笑みあっています。美味しい味がやみつきになってしまったようで、一口食べたのに「食べてないよ」ととぼけておかわりを要求する食いしん坊のみんなです。そして食べた後に自分の手に残っている香りや、皮の匂いを嗅ぐと「いい匂い」の声がたくさん聞こえます。そこで、テラスにある月桂樹や柚子、園庭の夏みかん、給食で食べたリンゴの皮など、色んな香りを集めてドラッピーで乾燥中。何が出来るかは小さな表現者展でのお楽しみ！！

### 異年齢

1年を通して、課題活動として造形活動を取り入れている異年齢クラス。その内容は各担任が子どもの姿（発達・興味・環境）を捉えながら考えています。“小さな表現者展”では作品から日常の子どもたちの姿や生活が皆さんに伝われば嬉しいです。各クラスの、今年特にオススメの造形活動を紹介します！

のびのび組《ミックスジュース》

異なる色を混ぜるのに興味津々だった子どもたち。絵具や色水遊びを通して色の変化をたくさん楽しんでいきます。ミックスジュースダンスやままごと遊びにも展開していきました。

わくわく組《種》

絵本『そらいろのたね』から、自分の欲しい種と住みたい家を描きました。興味は広がり、戸外での種探しや見つけた種の一覧表作りも行いました。種の大きさ・形・色の違いを楽しんでいます。

いきいき組《フェアリードア》

昨年の夏の妖精との出会いがとても大きな出来事だった子どもたち。「フェアリードアを作ったら妖精さんが増えるかも！」そんな声で製作開始。一人ひとりがまだ見ぬ妖精を想像しながら考え、作りました。

どんな妖精が住んでいるか想像しながらご覧ください！

## 地域支援係から



2月12日は『ボンカレーの日』『レトルトカレーの日』！

レトルト食品といえば、『ボンカレー』という人が多いと思います。

『ボンカレー』が1968年2月12日の世界初のレトルト食品として発売されたことから、日本記念日協会に正式に登録されました。

驚いたのは、『ボンカレー』は日本初どころか世界初の市販用レトルト食品なのです。当時はパウチにする包材もなければ、レトルト釜もなく、幸い大塚グループが持っていた点滴液の殺菌技術を応用してレトルト釜を自分たちで作ったそうです。ボンカレーのお陰で日本のレトルト食品が幕を開けましたが、このとき大塚食品さんは特許をとらなかったそうです。現在、日本には沢山のメーカーから多くの種類のレトルト食品が市販され、私たちがバラエティー豊かな味を食すことが出来るのも大塚食品さんが特許をとらなかったからなのですね。大塚食品さん、ありがとうございます！



### 給食室から



毎日、寒い日が続いていますね。今年は晴れの日が多く、その分空気も乾燥しているように感じます。風邪を引きやすい時季ですね。

今月は、「旬」真ただ中、小松菜のお話をしたいと思います。

「小松菜」・江戸時代に、現在の江戸川区小松川で多く栽培されていたことからこの名が定着したのだそうです。この時期、スズキさんの畑からも届いている小松菜ですが、子どもたちの中には苦手な子も多いのです・・・。

しかし、小松菜にはカルシウムがとても豊富に含まれていて、見た目も栄養価も似ているほうれん草と比べても、およそ3倍！これ実は、牛乳に匹敵する量なのです！牛乳や乳製品が苦手な、カルシウムが不足しがちな人には特にオススメです。また、鉄分もたくさん含まれていて、アクも少なく、下茹でなどせずに調理できるのも便利な点です。給食では、お味噌汁に入れたり、しらすと和えたり炒めたりすると、子どもたちも比較的食べてくれるように感じます。

もやしや人参と合わせてナムルにしたり、厚揚げと炒めるのもオススメです。シンプルに、おかかと和えたり、ごま和えにしたり、にんにくと炒めたり・・・色々な調理法で食べられる旬食材です。

ふだん、ほうれん草を使っているお料理を、小松菜に変えてみると、作りやすいと思います。

ぜひ、お家でもお試しください！



### カラスってどんな鳥？



保育園のテラスではカラスをよく見かけます。子どもたちは見つけると指さしたり「いたね」と話したり、近づいてみたりしながらとても嬉しそうにしています。

そこで、カラスについて調べてみました。頭が良いことは知っていましたが、どのくらい良いのでしょうか。すると、死んだカラスに仲間が集う事がある事が分かりました。そして調査の結果、死んだカラスの死因を特定する事で将来の自分達の危険回避の学習の場にしていくことが分かったそうです。また、人間の顔を覚え、一年、または生涯にわたって忘れないとの事。それらに加えて、カラスにはすべり台を滑ったり、雪山でソリを楽しんだり、遊戯や娯楽行動も見られるそうなのです。すごい能力の持ちぬしです。

テラスでは草花だけでなく、虫や鳥など生き物との出会いも大切にしていきたいと改めて思いました。